

令和6年度、退院調整担当者会主催研修実施結果

—医療・介護・障害合同研修会—

目標「平時から地域連携の仕組みが出来る」

研修参加者数(延べ):391名

—それぞれの視点を活かして—

	テーマ	実施方法及び内容	講師及び役割	開催日程	参加者数
1	入退院支援について	講演会「退院支援のシステム化と問われる支援者の専門的役割」	日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 林 祐介氏	10月15日(火) 18時～19時30分 オンラインにて	51名
2	事例検討会	地域にある対応困難な事例について考える。 ①維持透析が必要な認知機能が低下した単身高齢者の支援について ②発達遅延のある児と精神障害を持つ母親の支援について	事例を基に多職種で検討:8グループに分かれて、グループワークを実施した。	11月29日(金) 14時～15時 医師会館会議室	49名 (オンライン2名)
3	精神科医療機関から現状報告 ～精神保健福祉士の立場～	講演会 ①はじめに:精神科医療の現状と動向について ②精神科専門病院・3次救急にある精神科病棟・精神科のクリニックに勤務する精神保健福祉士から報告	①可知記念病院 PSW ②豊川市民病院 ③さくらぎ眼科こころのクリニック PSW	12月13日(金) 18時30分 ～19時30分 豊川市民病院 講堂	117名 (オンライン61名)
4	ACPIについて	①豊川市民病院作成のACPシートを市内で活用するために ②在宅での看取り事例からACPを考える。	①ACPIに関するアンケート調査結果と豊川市民病院での取り組みについて ②事例報告～在宅での看取りに関った訪問看護師の思い～ :劇団さつき	1月29日(水) 18時30分 ～19時30分 豊川市民病院 講堂	54名 (オンライン39名)
5	入退院調整に関すること	①市内にある病院・施設の紹介 ②地域連携フローについて ～訪問・通所リハより～ ③入院時情報用紙について ～居宅より～	①市内12病院の機能と4施設の特徴について:各担当 ②地域連携フローについて リハ部会 ③入院時情報用紙 居宅部会	2月26日(水) 18時～19時 豊川市民病院 講堂	120名 (オンライン56名)